

武田 なほみ

神学部 神学科 教授 (たけだ なほみ)



研究テーマ

司牧神学 (特に人間のライフサイクルとキリスト教信仰、人間形成とケア、キリスト教教育)、新約聖書神学

主な授業担当科目

キリスト教教育 I、聖書と倫理、宗教科教育法、パストラルケア など

学歴・職歴・取得学位・受賞歴

1986/03/31 慶應義塾大学文学部人間関係学科心理学専攻 卒業 ■ 1991/06/15 シアトル大学 (米国) 教育学研究科 修士課程 修了 (教育学修士) ■ 2000/05/31 アイダホ大学 (米国) 教育学研究科 博士課程 修了 (Ph.D 教育学) ■ 2004/03/31 上智大学神学研究科神学専攻 修士課程 修了 (神学修士) ■ 2008/03/31 上智大学神学研究科神学専攻 STL 課程修了 (STL)

主な著書・論文等

『人を生かす神の知恵』オリエンス宗教研究所、2016年。■「家庭における愛」、片山はるひ・高山貞美 (編著) 『神のいつくしみ』日本キリスト教団出版局、2017年、135-157頁。■「エリクソンの人間形成論と宗教的共生」、宮本久雄 (編) 『宗教的共生と科学』、教友社、2014年、222-245頁。■「応答する人間」、宮本久雄・武田なほみ (編著) 『危機と霊性』、日本キリスト教団出版局、2011年、259-281頁。■「ヨハネ福音書における癒しと救い」、上智大学キリスト教文化研究所 (編) 『さまざまに読むヨハネ福音書』、リトン、2011年、37-60頁。

所属学会

日本カトリック神学会、日本カトリック教育学会、上智人間学会、日本聖書学研究所

教育・研究活動

何かができるようになる過程だけでなく、大切な何かを手放していく過程を含めて人間の生を考える時、私たちは何をもちて「生涯発達」と言うのか…という問いをずっと追っています。以前は発達心理学的な研究が主でしたが、現在は神学的に、キリスト者の生の歩みと、その歩みを支える教育やケアについて研究しています。聖書の語りに聴き、現代を生きる人間に目を向けながら探求を続けたいと考えています

社会的活動

小教区等における生涯学習活動の支援、聖書新翻訳事業